



高耐候性ハルスハイブリッド屋根用改修システム

ルーフバリアシリーズ

ROOF BARRIER SERIES

建築塗料の総合メーカー



スズカファイコ株式会社



ワイドルーフシリーズ

☀️ 遮熱色 ❄️ 多雪地域推奨品

●屋根用弱溶剤系2液形上塗材

- 2液弱溶剤形無機系樹脂塗料

ワイドルーフ無機

※ワイドルーフ無機は無機ハイリッチのためハルスハイブリッドタイプではありません。

- 2液弱溶剤形ハルスハイブリッド ふっ素樹脂塗料

ワイドルーフF

※北海道限定品で「ワイドルーフ(Sタイプ)」もございます。

- 2液弱溶剤形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料

ワイドルーフSi

●屋根用弱溶剤系1液形上塗材

- 1液弱溶剤形ハルスハイブリッド 無機系樹脂塗料

1液ワイドルーフセラ無機

- 1液弱溶剤形ハルスハイブリッド ふっ素樹脂塗料

1液ワイドルーフセラF

- 1液弱溶剤形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料

1液ワイドルーフセラSi

※冬季専用硬化促進剤の準備がございます。

●屋根用水系上塗材

ルーフバリア水性シリーズ

- 1液水性反応硬化形ハルスハイブリッド シリコン樹脂塗料

ルーフバリア水性Si

- 1液水性反応硬化形ハルスハイブリッド シリコン樹脂つや消し塗料

ルーフバリア水性Siつや消し

水性ベスコロシリーズ

- 1液水性反応硬化形シリコン樹脂塗料

水性ベスコロSi (CS0391のみ)

※水性ベスコロシリーズは、ハルスハイブリッドタイプではありません。

- 1液水性反応硬化形シリコン樹脂つや消し塗料

水性ベスコロSiつや消し

●化粧スレート瓦用

●カチオン系シラ=レスファイラー

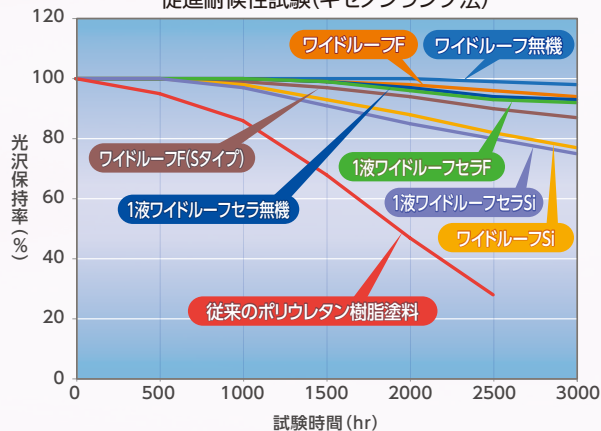
ベスコロファイラーHG

ベスコロファイラーCOOL

※遮熱色にベスコロファイラーを使用される場合は、遮熱効果を高める「ベスコロファイラー COOL」をご使用ください。

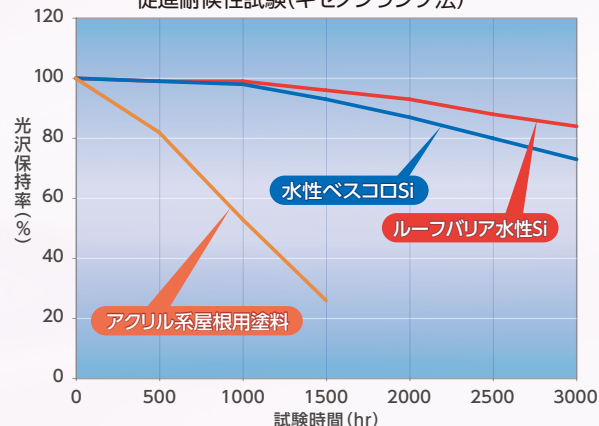
弱溶剤系

促進耐候性試験(キセノンランプ法)

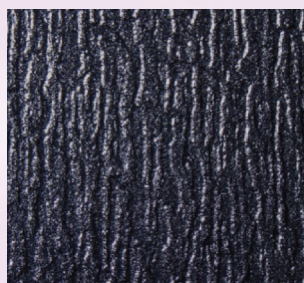


水系

促進耐候性試験(キセノンランプ法)



仕上がり比較



下塗：一般屋根用シーラー
上塗：ルーフバリア水性Si (ブラック)



高光沢で高級感のある仕上がり
下塗：ベスコロファイラー HG
上塗：ルーフバリア水性Si (ブラック)

ベスコロファイラー HG色見本



ホワイト



グレー



黒



こげ茶

※下塗り塗料の印刷見本は、実際の色とは多少異なりますのでご注意ください。

つやあり共通色見本

			
ディープグリーン(特黄)	レッドブラウン(濃彩)	オーシャンブルー(特紺)	ニューグレー(中彩)
			
モスグリーン(濃彩)	ニューチョコレート(濃彩)	コバルトブルー(特紺)	チャコールグレー(濃彩)
			
ブラウン(濃彩)	ワインブラウン(濃彩)	ロイヤルブルー(特紺)	ブルーブラック(特紺)
			
ダークグレー(濃彩)	カカオブラウン(濃彩)	ナスコン(特紺)	ブラック(濃彩)
		お願い ●紙に塗装しています色見本は、実際の仕上がりとは、色・つやが多少異なります。ご了承ください。 ●色によっては材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。 ●広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳の色よりも多少明るく見える場合があります。 ※錆止め塗料の印刷色見本は、実際の色とは多少異なりますのでご注意ください。	
シルバーブラック※ ※ルーフバリア水性Si・ 水性ベスコロSi限定色	シルバー※※ ※※1液ワイドルーフセラSi限定色 (注)セメント系下地使用不可		

ルーフバリア水性Siつや消し・水性ベスコロSiつや消し色見本

			
つや消し モスグリーン(濃彩)	つや消し ワインブラウン(濃彩)	つや消し ロイヤルブルー(特紺)	つや消し チャコールグレー(濃彩)
			
つや消し ダークグレー(濃彩)	つや消し カカオブラウン(濃彩)	つや消し ブルーブラック(特紺)	つや消し ブラック(濃彩)

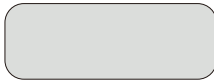
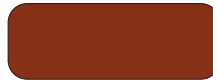
ワイドさびストップ色見本

				白 : N-93近似色 グレー : N-67近似色 黒 : N-25近似色 赤さび色 : 09-40L近似色
白	グレー	黒	赤さび色	

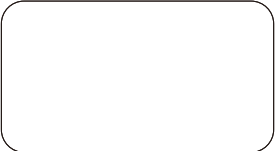
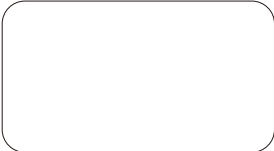
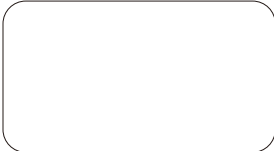
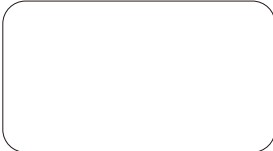
1液ワイドさびストップ色見本

				白 : N-93近似色 グレー : N-70近似色 黒 : N-25近似色 赤さび色 : 09-30L近似色
白	グレー	黒	赤さび色	

エポマイルド色見本

				白 : N-93近似色 グレー : N-80近似色 黒ルーフブラック : N-25近似色 赤さび色 : 09-30L近似色 エクセルブラウン : 09-30D近似色 ルーフブラウン : 45-30B近似色
白	グレー	黒	赤さび色	
				※ルーフブラック・ルーフブラウンはなめらかな表面により、乱反射を防止した、上塗りの艶向上タイプです。
エクセルブラウン	セピアグリーン	ルーフブラック※	ルーフブラウン※	

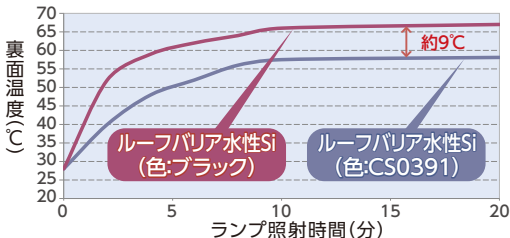
つやあり共通遮熱色見本

			
↑ CS0118 (高明度・淡彩)	↑ CS0308 (高明度・淡彩)	↑ CS0327 (中明度・淡彩)	↑ CS2758 (高明度・淡彩)
			
↑ CS7018 (高明度・淡彩)	↑ CS8018 (高明度・淡彩)	↑ CS4758 (高明度・淡彩)	↑ CS2776 (中明度・中彩)
			
↑ CS0356 (中明度・中彩)	↑ CS0375 (中明度・中彩)	↑ CS0393 (低明度・濃彩)	↑ CS0391 (低明度・濃彩)
			
↑ CS2323 (低明度・濃彩)	↑ CS2352 (低明度・濃彩)	↑ CS8252 (低明度・濃彩)	↑ CS2371 (低明度・濃彩)
			
↑ CS8056 (中明度・中彩)	↑ CS8123 (低明度・特黄)	↑ CS7123 (低明度・特紺)	↑ CS7152 (低明度・特紺)

■遮熱効果区分

製品名 色名	ワイドルーフ無機	ワイドルーフ・Si	1液ワイドルーフセラ無機	1液ワイドルーフセラSi	ルーフバリア水性Si
CS0118	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
CS0308	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
CS0327	★★	★★	★★	★★	★★
CS2758	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
CS7018	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
CS8018	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
CS4758	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
CS2776	★★	★★	★★	★★	★★
CS0356	★★	★★	★★	★★	★★
CS0375	★	★★	★	★★	★★
CS0393	★	★	★	★	★
CS0391	★	★	★	★	★
CS2323	★	★	★	★	★
CS2352	★	★	★	★	★
CS8252	★	★	★	★	★
CS2371	★	★	★	★	★
CS8056	★★	★★	★★	★★	★★
CS8123	★	★	★	★	★
CS7123	★	★	★	★	★
CS7152	★	★	★	★	★

■遮熱試験



実験室内で塗板の塗膜表面にランプの光を当て、経時的に
素材裏面温度を測定
 ※ルーフバリア各製品にもほぼ同様の遮熱効果があります。



「遮熱塗料(屋根用)」業界基準
 日本塗料工業会では、遮熱効果の基準を満たした塗料を、申請によって「遮熱塗料(屋根用)」として登録しています。
 日射侵入比は、太陽熱1に対する遮熱効果(どのくらいの熱が室内側に伝わるか)を、比率で表した数値です。その遮熱効果を★数で区分しています。

なお、塗膜品質に関する保証、責任は、塗料製造会社および塗料販売会社が負うものとします。
 詳細は、日塗工ホームページでご確認ください。

—一般社団法人日本塗料工業会

各製品とも、標準色設定のみとなります
 ・色見本は紙に塗装してありますので、実際の仕上がりとは色・つやが多少異なります。ご了承ください。
 ・色によって材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。
 ・広い面積に塗装した場合、実際の色が見本より多少明るく見える場合があります。
 ・高日射反射率塗料を塗装する場合、特殊な調色を行っておりますので、塗付量が少ない場合、色相が変化して見えたり、隠れい不足などが生じますので、標準塗装仕様をお守りください。また、市販の種ペンなどでの調色は行わないでください。
 ・既存塗膜と同等の明度の色または薄い色での塗り替えをお勧めします。明度が高い既存塗膜を明度が低い高日射反射率塗料で塗替えても遮熱効果が得られない場合があります。

ワイドさびストップCOOL・ワイド浸透シーラー COOL色見本



白：N-93近似色

白（遮熱用）

ベスコロフィルー COOL色見本



ホワイト（遮熱用）

※下塗り塗料の印刷色見本は、実際の色とは多少異なりますのでご注意願います。

標準塗装仕様書

	工 程	塗 料	調 合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
セメント系 素地	1 素地調整	新設時	●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ・エアブロー・高圧水洗など)●素地は十分乾燥させる。				
		塗替時	●フックボルト及び取り付け金具の発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、研磨紙などを用いて入念に除去する。●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ、エアブロー、高圧水洗など)特に重なり部や溝、金具周辺は入念に清掃する。●素地は十分乾燥させる。				
	2 下塗り	ワイドシーラー EPO	100(無希釈)	0.1～0.17	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
		●屋根の場合、取付金具などについては、エポマイルドをはけで拾い塗りする。※塗膜が薄くならないように注意する。					
	3 上塗り	ワイドルーフシリーズ 塗料用シンナー	100 0～20	0.1～0.16	2	16時間以上7日以内 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗：ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi
使用可能下塗：ワイドシーラー EPO、ワイド浸透シーラーシリーズ、ベスコロフィラー HG [遮熱色用]クールシーラーワイド、ワイド浸透シーラー COOL、リフノン、ベスコロフィラー COOL

	工 程	塗 料	調 合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
金属系 素地	1 素地調整	新設時	●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。●素地は十分乾燥させる。				
		塗替時	●発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、研磨紙などを用いて入念に除去する。●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。●油脂類はシンナーで拭き取る。●素地表面の汚染付着物は十分に清掃する。(ブラシ、エアブロー、高圧水洗など) ●素地は十分乾燥させる。				
	2 下塗り	ワイドさびストップ 塗料用シンナー	100 0～5	0.18～0.24	1～2	16時間以上1ヶ月以内	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ワイドルーフシリーズ 塗料用シンナー	100 0～20	0.1～0.16	2	16時間以上7日以内 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗：ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi
使用可能下塗：1液ワイドさびストップ、ワイドさびストップ、エポマイルド、ワイド浸透シーラーホワイト・ブラックなど [遮熱色用]ワイドさびストップCOOL、エポクールワイド

●化粧スレート瓦

	工 程	塗 料	調 合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
素地調整	1 素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、ごみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					

1. 素地の劣化が 軽微な場合	2 下塗り	カチオンシーラー EPO	100(無希釈)	0.1～0.17	1	2時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	※十分な高圧水洗ができない場合や素地の劣化が著しい場合は、水系下塗りの使用は避けてください。						

1.使用可能上塗：ルーフバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ
1.使用可能下塗：カチオンシーラー EPO、水性ベスコロ下塗 [遮熱色用]クールシーラーワイド、ベスコロフィラー COOL

2. 厚膜仕上げ の場合	2 下塗り	ベスコロフィラー HG 清水	100 0～10	0.2～0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	※素地が劣化し、ぜい弱な場合は、素地自体から剥離する恐れがありますので、下記「3」の塗装仕様で塗装してください。						

3. 素地の劣化 が見られる 場合	2 下塗り	ワイドシーラー EPO	100(無希釈)	0.1～0.17	1	3時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	3 中塗り	ベスコロフィラー HG 清水	100 0～10	0.2～0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	4 上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
	2. 3. 使用可能上塗：ルーフバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ、ワイドルーフシリーズ、1液ワイドルーフセラシリーズ 2. 使用可能下塗：ベスコロフィラー HG [遮熱色用]ベスコロフィラー COOL 3. 使用可能下塗：ワイドシーラー EPO、ワイド浸透シーラーシリーズ ※2000年前後に製造されたノンアスベスト化粧スレート瓦には非常に脆弱な製品があり、塗膜剥離の原因となりますので塗装を避けてください。 ※屋根材の既存塗膜の劣化が著しい場合や、素地表面が露出し、ぜい弱な場合には、塗替え塗膜のはく離の原因となる可能性があるためご注意ください。						

●アスファルトシングル材

	工 程	塗 料	調 合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1	素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、ごみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					
2	下塗り	ベスコロフィラー HG 清水	100 0～10	0.2～0.5	1	16時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り
3	上塗り	ルーフバリア水性Siつや消し 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗：ルーフバリア水性Siつや消し、水性ベスコロSiつや消し ※光沢ムラを生じる恐れがありますので、「つや消し」仕上げを推奨いたします。
使用可能下塗：ベスコロフィラー HG [遮熱色用]ベスコロフィラー COOL
※アスファルトシングルなどの斜壁から直接雨水が壁面に流れる構造の場合、経年劣化塗膜が壁面に汚染するおそれがありますので、ご注意ください。

●セメント瓦

	工 程	塗 料	調 合	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1	素地調整	●素地表面のぜい弱層、劣化している既存塗膜、砂、ごみ、汚れなどを高圧水洗で除去する。(板と板の隙間は入念に清掃する。) ●素地は十分乾燥させる。(1日以上放置する。)					
2	下塗り	ラフトンカチオンフィラー※ 清水	100 13～20	0.7～1.0	1	24時間以上	リシンガン ブラシ塗り 口径4mm吹付圧0.35～0.45MPa
3	上塗り	ルーフバリア水性シリーズ 清水	100 3～10	0.12～0.15	2	2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り、ウールローラー塗り、エアレス塗り

使用可能上塗：ルーフバリア水性シリーズ、水性ベスコロシリーズ、ワイドルーフ無機、ワイドルーフF、ワイドルーフF(Sタイプ)、ワイドルーフSi、1液ワイドルーフセラ無機、1液ワイドルーフセラF、1液ワイドルーフセラSi
使用可能下塗：ラフトンカチオンフィラー、カチプラエアレス、ベスコロフィラー HG、ワイドシーラー EPO [遮熱色用]ベスコロフィラー COOL
※ラフトンカチオンフィラー塗付後エプロ等の懸念がある場合は、カチオンシーラー EPO、ワイドシーラー EPOなどを塗装してください。

商品名	適用部位	適用素地	適用既存塗膜	気温(℃)	5~15	15~25	25~35
ワイドルーフシリーズ 1液ワイドルーフセラシリーズ	建築物屋根 ※多雪地域は❄️ (多雪地域推奨 マーク)の付い た製品をご使 用ください。	●セメント系素材 住宅用化粧スレート瓦・セメント瓦 スレート屋根など ●金属系素材 鋼板・鋼材・アルミ・ステンレストタン カポットタンなど	●合成樹脂調合ペイント ●ポリウレタン樹脂塗料 ●フタル酸樹脂エナメル ●塩化ゴム樹脂塗料 ●アクリル樹脂エナメル ●アクリルアルキド樹脂塗料	ワイドルーフ 無機	10	5	2
ルーフバリア水性シリーズ 水性ベスコロシリーズ		●セメント系素材 住宅用化粧スレート瓦・セメント瓦・スレート屋根など	——	ワイドルーフF	10	5	2
				ワイドルーフSi	13	8	2.5

※1液ワイドルーフセラSiに硬化促進剤を添加した場
合の可使時間は、10℃以下で1.5時間です。10℃
より高温で使用すると、可使時間が極端に短くなり
ますので使用は避けてください。

	商品名	系統	容量	仕上がり	色相	
					標準色	遮熱色
上塗	ワイドルーフ無機	弱溶剤系	12kgセット (主剤10kg 硬化剤2kg) 6kgセット (主剤 5kg 硬化剤1kg)	つやあり	白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・調色品 (淡彩色・中彩色・濃彩色) シルバーブラック※ シルバー※※	CS0118 CS0308 CS0327 CS2758 CS7018 CS8018 CS4758 CS2776 CS0356 CS0375 CS0393 CS0391 CS2323 CS2352 CS8252 CS2371 CS8056 CS8123 CS7123 CS7152
	ワイドルーフF		つやあり 7分つや 5分つや 3分つや			
	ワイドルーフSi					
	1液ワイドルーフセラ無機					
	1液ワイドルーフセラF					
	1液ワイドルーフセラSi		15kg・4kg			
	ルーフバリア水性Si	水系	14kg・3kg			
			15kg・3kg	つやあり		
	ワイドルーフF(スタイブ)	弱溶剤系	14kgセット (主剤13kg 硬化剤1kg) 2.8kgセット (主剤 2.6kg 硬化剤0.2kg)		白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・調色品(淡彩色・中彩色・濃彩色) シルバーブラック※	—
	水性ベスコロSi	水系				CS0391
ルーフバリア水性Siつや消し	15kg・3kg		つや消し	標準色	—	
水性ベスコロSiつや消し						

※ルーフバリア水性Si・水性ベスコロ限定色 ※※1液ワイドルーフセラSi限定色
注1) 1液ワイドルーフセラ無機・1液ワイドルーフセラFは、反応硬化が早い特性が有り、容器に小分けした
塗料をマスキング等で簡易包装した状態では数日でゲル化してしまいます。気密性が高い状態で
保管し、お早めにご使用ください。
注2) 1液ワイドルーフセラSi シルバー色はセメント系下地には使用できません。

■塗装上の注意事項

- 洋風コンクリート瓦(モニエル瓦など)、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦など)には使用しないでください。
- 素地調整は入念に行ない、十分に乾燥させてください。素地調整及び乾燥が不十分な状態で塗装
しますと、膨れ、はかれ、割れなどの原因になります。
- 屋根材の既存塗膜の劣化が著しい場合や素地表面が露出し、ぜい弱な場合は、塗替え塗膜のはく
離の原因となる可能性があるため、塗替えは避け、屋根材の貼り替えをお奨めします。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または結露が懸念される場合は塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 水洗時の屋根は、滑りやすいので足元にご注意ください。
- 極端な緩勾配の屋根では、長時間水分の影響を受ける部分で、塗膜の早期劣化や、金属部の早期
発錆などの不具合を生じる可能性がありますので、ご注意ください。
- 水性ベスコロ下塗、ベスコロフィラーシリーズ、カチオンシーラー EPO、カチンアエリス及びラフトンカ
チオンフィラーはカチオン系です。一般塗料と絶対に混ぜないでください。また、一般水系塗料に用いた
はく・ローラーなどの塗装器具を共用されますと固まる場合がありますので避けてください。
- セメント系の屋根材(化粧スレート瓦)で素地への吸い込みが多い箇所は、下塗りのワイドシーラー
EPOを増し塗りしてください。
- また、下塗り乾燥後に、ガムテープで基材表面からの剥がれがないかを確認し、剥がれがある場合
は、表面の剥離層を除去し、下塗りを再塗装してください。
- シルバー色は、はけやローラーで塗装するとムラを生じる可能性がありますのでエアレス塗装を推
奨します。
- エアレス塗装の場合、エアレス機の中に他の塗料や洗浄用溶剤が残っていると詰まりが生じますの
で、予め水をよく通してからご使用ください。
- エアレス塗装の場合は、周囲への飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。
- 使用前に十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。
- 2液形塗料は、主剤・硬化剤を正確に計量混合し、均一にしてから塗装してください。また、可使時
間内にご使用ください。下塗り塗料の可使時間は各塗料の個別カタログをご参照ください。
- つや調整品、特に3分つや製品は塗料粘度が低い場合がありますので、希釈を控えめにするなど注意して使
用してください。
- うすめずきは、たるみ、隠べい不足、つや不良、色相の変化などを生じますのでご注意ください。
- 下塗り塗料の乾燥が不十分な状態で、上塗り塗料を塗装しますと、上塗り塗料にはじきや付着不良などの
不具合を生じる可能性がありますので注意してください。

■取扱以上の注意事項

- 取扱中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防護マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き
取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるとき
は、医師の診断を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受け
てください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

商品名	系統	容量	色相
ワイドさびストップ		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg) 4kgセット(主剤3.6kg 硬化剤0.4kg)	白・グレー・黒・ 赤さび色 白(遮熱)
ワイドさびストップCOOL			白(遮熱)
ワイド浸透シーラーホワイト		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg)	ホワイト
ワイド浸透シーラーブラック		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg) 4kgセット(主剤3.6kg 硬化剤0.4kg)	ブラック
1液ワイドさびストップ		16kg・4kg	白・グレー・黒・赤さび色
エポマイルド	弱溶剤系	16kg・4kg※ ※エクセルブラウン、セピアグリーン、 ルーフブラック、ルーフブラウンは 16kgのみ	白・グレー・黒・赤さび色・ エクセルブラウン・ セピアグリーン・ ルーフブラック・ ルーフブラウン
エポクールワイド		16kg・4kg	
リフノン		16kgセット(主剤15kg 硬化剤1kg) 3.2kgセット(主剤3kg 硬化剤0.2kg)	白(遮熱)
ワイド浸透シーラーEPO		14kgセット(主剤12.6kg 硬化剤1.4kg)	透明
ワイド浸透シーラーホワイト		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg)	ホワイト
ワイド浸透シーラーブラック		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg) 4kgセット(主剤3.6kg 硬化剤0.4kg)	ブラック
ワイドシーラーEPO		14kg	透明
クールシーラーワイド		14kg	
ワイド浸透シーラーCOOL		16kgセット(主剤14.4kg 硬化剤1.6kg)	白(遮熱)
カチオンシーラーEPO		14kg	透明
水性ベスコロ下塗			
ベスコロフィラーHG	水系	20kg	ホワイト・グレー 黒・こげ茶
ベスコロフィラーCOOL			ホワイト(遮熱)
ラフトンカチオンフィラー		30kgセット(粉体20kg 混和液10kg)	グレー

- 溶剤系塗料と水系塗料が混ざりますと、顕著なはじきを生じます。乾燥不十分な溶剤系塗料が付着
したローラーで水系塗料の塗装は避けてください。
- 既存塗膜がターベンなどの弱溶剤で溶解する場合、水系下塗り塗料+弱溶剤系上塗り塗料の仕様で塗
装しますとリフティングを生じる恐れがありますので、ご注意ください。
- 仕様の各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態、塗装方法・環境などによって増減するこ
とがあります。
- 弱溶剤系の透明型シーラーの塗付量が多すぎると、次工程に水系塗料を塗装する際ローラーの滑り
やすけを生じやすく、付着性不良を生じることがありますので、ご注意ください。
- 各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- 上塗りの最終養生時間(24時間以上)は厳守してください。乾燥過程で雨がかかると、本来の塗
膜性能が得られませんので、養生シートなどで適切な処置をしてください。
- 塗膜乾燥初期の降雨により、塗膜から界面活性剤が溶出し、雨水が集中する箇所での泡の発生、
COD値上昇の可能性があります。雨水が河川に流入する恐れがある場合、地域の排水基準に則し
た管理を行ってください。
- 低温または高湿度などの気象条件下では、塗膜の乾燥が遅れるため、降雨の影響を受けない施工計画を立て
てください。
- 被塗物の形状、膜厚、色相、塗装回数、希釈率によりつやが異なって見える場合がありますのでご了承
ください。施工前に必ず試し塗りを行い、つや等の仕上がりを確認したうえで、本施工を行って
ください。
- 化粧スレート瓦で、上下の板の重なり部にすき間が少ない場合は、塗装前にスプーサー部材(タス
プーサー)を挿入し、排水機能を維持してください。塗装後にやむを得ず皮スキなどで縁取り
する場合は、塗膜を傷めないように十分注意してください。
- シルバー仕上面は、接触により皮膚や衣類に色が付く恐れがありますので手すり等には塗装しない
でください。
- 塗膜上に鳥の糞、砂、泥、有機物(木の葉)、金属(くさ)などを放置すると、塗膜の変色、剥離などの悪
影響を及ぼします。その都度清掃してください。
- 常時、高温・高湿度になる箇所や、酸性・アルカリ性物質が当たる箇所は劣化が早くなる可能性が
あります。

- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場
所の保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 製品の容器には、取扱以上の注意事項などを記載していますので、必ずお読みいただき正しく安全に
ご使用ください。特に引火及び有害の危険性がある製品は、十分注意し、安全対策を行ってください。
- 詳細な内容が必要なときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。
SDSは当社ホームページよりダウンロードしてください。



営業本部 ☎ 510-1011 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191
研究開発本部 ☎ 510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

